

平成22年11月15日

各 位

会 社 名 TLホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 浩二  
(コード3777・JASDAQ)  
問合せ先 経営企画管理本部シニアマネージャー  
小林 伸光  
(TEL. 03-5843-2897)

### 平成22年12月期通期の連結業績予想の修正に関する補足説明について

平成22年11月12日に公表いたしました平成22年12月期通期の連結業績予想の修正に関するお知らせについて、修正の理由を下記のとおり補足説明いたします。

#### 記

##### 1. 修正の理由の補足説明

平成22年11月12日に公表いたしました通期の連結予想売上高が平成22年8月11日に公表いたしました前回予想よりも金額にして558百万円に下方修正しました要因は次のとおりであります。

平成22年8月11日に公表いたしました当社の事業計画の平成22年7月1日から平成22年12月30日まで6ヵ月間におきまして、サービス事業におけるLED電球等を販売する事業の売上高360百万円、中国向け日系商品の販売を行うB2Cサイト事業の売上高50百万円及び中国における酵素販売事業の売上高60百万円を計画しておりました。

LED事業に関しましては、旅行会社系列の商社を通じてホテル、旅館等にLED電球及び電灯を販売する計画でありました。しかしながら、景気停滞によるホテル、旅館業界の不振に伴う設備投資意欲の減退等により、第3四半期連結会計期間において旅行会社系列の商社からの受注がなく、今後も旅行会社系列の商社からの受注を期待できなくなっております。当社は旅行会社系列の商社以外の販路を築くべく、あらゆる方面に営業活動を行ってまいりましたが、LED電球等の販売業界における競争激化もあり、予定通りの売上高を達成できる見込みがなくなりました。今回、平成22年12月期末までのLED事業の予想売上高は10百万円に修正しました。

中国向け日系B2Cサイト事業に関しましては、日中間の政治的な問題による経済活動の停滞、中国の個人輸入関税規定の変更により、計画を大きく下回る販売実績でありました。今回、平成22年12月期末までのB2Cサイト事業の予想売上高は10百万円に修正しました。

酵素販売事業に関しましては、酵素販売に係る中国当局の許認可が大幅に遅れ、いまだに製品としての許可が下りておらず、平成22年12月期末までに売上高を計上する可能性はなく、酵素事業の予想売上高はゼロに修正しました。

また、平成22年7月1日から平成22年12月30日まで6ヵ月間における前記の3事業以外の事業の予想売上高は312百万円を計画しておりました。平成22年9月1日にターボソリューション株式会社の株式を売却したことにより、ターボソリューション株式会社の9月以降計画していた売上高80百万円を下方修正しました。さらに、第3四半期の営業の状況等を考慮した結果、今回、平成22年12月期末までの前記の3事業以外の事業の予想売上高は204百万円に修正しました。

なお、上記のLED事業、B2Cサイト事業及び酵素販売事業につきましては、今後、事業の撤退及び売却等を含めて再検討を行う予定であります。

(参考)

通期の業績予想数値の修正 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A) 平成22年8月11日公表	百万円 1,076	百万円 △89	百万円 △184	百万円 △211	円 銭 △1,176 94
今回修正 (B) 平成22年11月12日公表	518	△335	△410	△440	△2,397 61
増減額 (C) = (B) - (A)	△558	△246	△226	△229	△1,220 67
増減率 (C) / (A)	△51.9%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	581	△405	△409	△614	△4,458 04

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上